

* 5. 有害性人工着色料使用頻度調査

熊本大学 緒方みかど

今回は熊本市内で販売されている食品に、有害性赤色染料としてローダミン或はフクシンが使用されていないかと考え、食品衛生検査指針に従い、又ペーパークロマトグラフを行い、数拾種類の食品について実体調査を行った結果、熊本市内で販売されている赤色着色食品には此等の色素は使用されていない事が解ったので其の詳細について報告する。